

⑤ グループ 民生委員 3名 ケアマネ 1名 福祉用具 1名 看護師 1名

講演をうけての感想	苫小牧市の現状はどうか	孤立を防ぐために現在実践していること	孤立を防ぐための課題は何か	課題を解決していくための方策	「やさしい街づくり」のため自分では何が出来るのか
<p>ボランティア、地域の関係性を大切にし、協力も得ながら孤立を防いでいきたい。</p> <p>認知症の方への対応の仕方なども勉強になった。</p>	<p>大小町内には人口もちばうので担当地域内で現実的に踏み込めない部分もあり、世帯調査などでも訪問に難を示すことがある。</p> <p>民生委員の活動内容と詳しく聞いた。</p> <p>65才以上の高齢の方、心疾患等の病気を持っている方、障害。</p> <p>町内会と定期的に交流している。情報交換はできている。</p> <p>田舎の多い地域では、おとあやさん同士の交流が、なく、苦労している。</p> <p>民生委員さんの人数は現状では不足しているが、病院が夜中に連絡があったら、 家族と連絡がつかない 負担が大きくなってきているのが現状。</p>	<p>愛のサークル運動 給食サービス</p> <p>カーテン、電器の確保、近所の方の協力を得ている。</p> <p>家族との孤立を防ぎたい 連絡先など、 医療機関で、緊急時の連絡先を、確認する ようにして、 家族との連絡が、 重要 実際に孤立死に といた事例があった。 定期的に訪問はしているが、 防犯カメラで監視している...</p>	<p>地域の協力 地域の方のコミュニケーション、理解と協力</p> <p>説明することで、ほなく周囲への理解を促している</p> <p>あるべきだ。肉づり、が重要。</p>	<p>市・町内・民団の協力</p> <p>ボランティア 認知症講座に参加 して、 ボランティアの人の協力を得る （理解）</p> <p>き、かけあがり 催し物等の参加状況を 把握された方への配り</p>	<p>一人一人の気持ちや行動に うつすこと。</p> <p>感心したこと、気のついたことを 見て見ぬふりせずに行動できれば 何か助けになることをかけ つとつながら</p>